

特定健診

って、なに？なぜ？

生活習慣病が発症する前段階であるメタボリックシンドローム（肥満度）に着目した健診のことです。メタボが続くと生活習慣病になる可能性が高くなります。

受診することで病気の小さな予兆が発見できるため、早期発見、早期治療にもつながります。また、身体的にも家計にもやさしくなります。

1、どんな人が受けるの？

保険証の種類に関係なく、「40歳から74歳の方全員」が、対象者です。

※ 一部（施設入所等）の方は対象外となります。

受診料は無料

2、こんな検査をします（国保の場合）



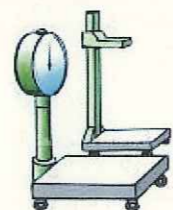
①問診

（看護師がします）



②検尿

（当日会場で）



③身体計測

（身長、体重、腹囲）



④血圧



⑤血液検査



⑥貧血検査



⑦心電図



⑧診察

（医師がします）

※ がん検診と一緒に検査しても 検査時間は「約半日」で終わります。

⑥と⑦は市独自の追加検査

（注意） 人間ドックや職場健診には、特定健診と同じ検査項目が含まれていますので、特定健診を受けるか、人間ドックや職場健診を受けるか、どちらか一方になります。

3、受診までのおおまかな流れ（国保の場合）

市役所から①特定健康診査受診券が届きます

受診方法には以下の2通りの方法があります

要予約

受診するには

- ①特定健康診査受診券
- ②被保険者証が必要です

個別健診



日置市内協力医療機関

集団健診



日置市内の各地域会場

市役所から健診結果をお知らせします

4、情報提供にご協力を

かかりつけの医療機関を定期的に受診されている方には、受診した際に血液検査等の情報提供への協力をお願いしています。

情報提供を希望する方⇒市へ連絡。

情報提供票が自宅に届く。

かかりつけ医にあらかじめ連絡。

情報提供票を持ってかかりつけ医へ。

情報提供の自己負担はありません。